

平成29年6月15日  
東京土地家屋調査士会  
研 修 部

## 日本土地家屋調査士会連合会「eラーニングコンテンツ」 の公開について（お知らせ）

このたび、日本土地家屋調査士会連合会より、標記コンテンツの公開について、別紙のとおりご連絡がありましたので、ご活用いただけますよう、お知らせいたします。

なお、当該コンテンツを利用するには、日本土地家屋調査士会連合会ホームページ「会員の広場」へアクセスするための「ユーザーIDとパスワード<sup>【注】</sup>」が必要となりますので、未取得の会員におかれては、「日本土地家屋調査士会連合会ホームページ」にて、  
手続いただけますよう、お願い致します。

**【注】** 東京会のホームページ「会員の広場」にアクセスするためのID及びパスワードとは異なりますので、ご注意ください。

日本土地家屋調査士会連合会ホームページ

[http://www.chosashi.or.jp/members\\_new/terms.html](http://www.chosashi.or.jp/members_new/terms.html)

日調連発第73号  
平成29年6月14日

各土地家屋調査士会長 殿

日本土地家屋調査士会連合会長

eラーニングコンテンツの公開について（連絡）

この度、下記のeラーニングコンテンツを連合会ウェブサイト「会員の広場」において公開しましたので、貴会会員へ周知いただきますようお願いいたします。

なお、視聴により、それぞれ括弧内の数字のCPDポイントが自動的に付与されます。

記

<平成27～28年度研究所研究報告会>

基調講演 権利客体としての土地（0.5）

第2部門テーマ「最新技術に関する研究」

- (1) オープンな基準点維持管理（0.5）
- (2) QZSSを利用した衛星測位と土地家屋調査士における測位制度のあり方について（0.5）
- (3) SfM・MVSの利用及び派生効果の活用について（0.5）

第3部門テーマ「筆界の判断基準と民法上の判断の整合の研究」

- (1) 「筆界立会いの代理権・立会要請権・筆界調査権・筆界認証権に関する研究」  
社会的事情からの考察（0.5）
- (2) 「筆界立会いの代理権・立会要請権・筆界調査権・筆界認証権に関する研究」  
実務的な視点からの考察（0.5）
- (3) 「筆界立会いの代理権・立会要請権・筆界調査権・筆界認証権に関する研究」  
法律的な見地からの考察（0.5）

第4部門テーマ「空家対策法に対する問題点に関する研究」

- (1) 空家対策法に対する問題点に関する研究 (0.5)

第5部門テーマ「諸外国の地籍制度に関する研究」

- (1) カンボジアの不動産の制度（土地・建物・区分建物について）(0.5)
- (2) 台湾の地籍制度に関する研究（第1部・第2部）(1.0)
- (3) 南アジアの地籍制度と土地行政の比較研究 (0.5)

第6部門テーマ「地籍管理に関する国際標準化についての研究」

- (1) 諸外国におけるLADM準拠土地管理システム (0.5)
- (2) Cadastre という定義とは？ (0.5)

以上